

らいぶらりい 5月号

平成 26 年 5 月 15 日 (木)

豊明中学校 学校図書館

新年度が始まり 1 ヶ月あまりがたちました。今は今年度最初の定期テストに向けがんばっていることと思います。そして、テスト明けの行事を楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。

同級生や先生方といつもと違う場で、様々なことを吸収し、発見し、楽しい思い出となるように願っています。

☆現在日本で暮らす皆さんは、便利なことに慣れすぎていませんか？

本格的な登山に行ったり、海や山で遭難したり、災害にあったり…なんてことは普段考えたこともないかもしれません。今は、キャンプ場に行っても、電気・水道などが完備されていて「困る」ことも少ないですが、少なくともテレビやコンピューターから離れられます。いつも当たり前前に思っている生活を見直すことは、とても大切なことです。

『冒険図鑑 野外で生活するために』

歩く、食べる、寝る、作って遊ぶ、動・植物との出会い、危険への対応の6章からなる野外生活の案内書です。薬草、応急手当、料理の基本、観天望気など、日常でも役立つ知恵がたくさん詰まっています。

『生き残るための!大冒険術』

生き残るためのサバイバル技術、サバイバルのための住居・食事などの様々なノウハウを 210 項目にわたり掲載し冒険として楽しくマンガ図解した本。

【もう、勉強だけやっていけばいいという時代は終わった。勉強と「生きていくための知恵や技術」を、同じように身につけなければならない時代になったのだ。そして、「知性」も冒険するという「好奇心」がなければ、育たないのだ。】 一作者あとがきより。

☆子供も大人も楽しめる夢の国ディズニーランド

リポート率9割以上を誇り、日本でいちばん顧客満足度が高いと言われるディズニーランド。行ったことがない人でもディズニー映画やキャラクターたちはお馴染みでしょう。それらはどのように生まれ、また、なぜ長年にわたり人気なのでしょう。

『ウォルト・ディズニー すべての夢は夢みることから始まる』

ミッキーマウスを生み出し、ディズニーランドを創り上げた、時代の先駆者ウォルト・ディズニー。走り抜けた 65 年の生涯で、彼は何を見つめ、どう考え、いかに人生を過ごしたのだろうか？

本書ではそんな彼の人生を、名言とともに紹介。逆境でもめげずに前へ進む力、才能を見抜き育てるリーダーシップなど、これからに生かせるヒントが満載。人気キャラクターの誕生秘話やディズニーランド設立の裏話もつまった、充実の一冊。

『ディズニー ありがとうの神様が教えてくれたこと』

本当のおもてなしに気づく3つの物語

なぜディズニーランドに行くと、幸せな気持ちになれるのか？その秘密はディズニー独特のおもてなしの精神にあった。

ディズニーランドのキャストがどのようにしておもてなしの心を学んでいくのかを、「ありがとう」にまつわる3篇の感動物語を通して紹介する。



今月のおすすめ新着図書

『手塚治虫の『火の鳥』と読む 137 億年 宇宙・地球・生命の謎』

“BIG HISTORY”という言葉聞いたことがありますか？ それは、宇宙の誕生から今に至るまでの、壮大な歴史の話。デイヴィッド・クリスチャンというアメリカ人歴史学者が提唱し、ビル・ゲイツが賛同し今プロジェクトとしていくつかのアメリカの高校で教科の一つとして教えられています。数学、化学、物理学などを、それぞれ縦割りの、教科ごとに積み木を積むようにして、学ぶのではなく、「ひとつのサイエンス—one science」として学び、「サイエンスとして学んでいることは、すべて、つながっていく」ことを実感できると話題になっています。

同じく、この本は宇宙創成から 137 億年を経て現代にいたるまでの宇宙、地球、生命、人類の歴史をふり返る壮大な物語の入門書。巻頭に堂々 55 ページ、手塚治虫が『火の鳥』（未来編）で描いた地球創成から人類誕生のストーリーを迫力掲載しています。

- 「宇宙」には最初、何があったか？
- 「恐竜」はなぜ絶滅したのか？
- 今なお、活用されている「ヘロンの原理」とは？
- 「人類」とその他の動物を分けたポイントとは？
- 「四大文明」がやがて、すたれた理由とは？
- 「産業革命」はどんな功罪を生み出したか？
- 二つの「世界大戦」はこうして起こった？
- 人類の「未来」はどこへ向かっていくのか？

…などなど。元・国立天文台助教授・香西洋樹氏の全面協力を得て、リアルなく図解>と平易なく解説文>で興味深く紹介します。さあ、あなたも本書で“火の鳥”と一緒に、悠久の過去へ、タイム・スリップしてみよう！



図書館からのお知らせ

＊新年度の学校図書館のオリエンテーションで、たくさんの方が本を借りています。返却日が重なるため今月は大変混雑しています。カウンター係の図書委員を中心に、がんばって対応していますが、短い時間の中で手続きを進めていかなければなりません。

利用者の皆さんも**図書館内では静かにする、返却をする人は新着図書の前には並ばないで、縦に1列に並び、貸し出しの人はカウンター向かって右に並び**などマナーを守って利用するようにお願いします。

＊オリエンテーションでもお知らせしましたが、学校図書館では、**開館日・開館時間をお知らせする毎月のカレンダーを職員室前・図書館前の掲示板、各学年の掲示板に貼りだしています**。来館するときはカレンダーを確認してから来てください。

＊図書館内の本は体系的に整理され並べられています。勝手に設置場所をかえたり、どこにあった本かわからないときに**適当な場所に置くのは絶対にやめてください**。これらのことは、本の紛失につながり、また図書館の業務に支障をきたします。そのような迷惑行為を見かけた場合は、すぐに館内にいる先生または司書へ報告してください。